

自転車交通反則通告制度 (青切符制度)を悪用した 詐欺に注意!

問い合わせ 防災安全課 防犯安全係 (☎内線549)

今年の4月1日から、自転車の交通事故防止を目的として自転車への自転車交通反則通告制度(青切符制度)(※)が導入されましたが、全国では、1カ月間で2,147件が交付されています。

都道府県別では、東京都が501件で最も多く、次いで、大阪府が267件、愛知県が257件で、福岡県は38件となっています。違反別では、**一時不停止**が846件(40%)、**スマートフォンを使用しながら運転する「ながら運転」**が713件(33%)、**信号無視**が298件(14%)、**遮断踏切への立ち入り**が156件(7%)などとなっています。(警察庁資料)

一方で、本制度が導入されたことを悪用し、警察官を装って自転車運転者を呼び止め、違反を指摘してその場で反則金名目の現金を要求する詐欺事件が全国で相次いでいます。

自転車交通反則通告制度(青切符制度)では、警察官が違反現場で反則切符を交付し、その際に納付書を渡します。この反則金は後日、銀行や郵便局で納付する必要がある、**警察官が現場で直接お金を受け取ることは絶対にありません**。警察官をかたる不審な人に声を掛けられたり、お金を求められたりしたら、その場ですぐに110番通報をしてください。

【その場での反則金の要求は、100%詐欺です!】

今後、市内でも発生するおそれがあるため、注意が必要です。

※自転車交通反則通告制度(青切符制度)

比較的軽い交通違反(反則行為)について、一定の期間内に反則金を納めれば、刑事手続(裁判など)に移行することなく、事件が終結される(「前科」がつかない)制度です。この制度を利用することで、前科がつかないまま事件が解決します。一時停止違反や携帯電話使用違反などが対象となりますが、無免許運転や酒気帯び運転などの重大な違反は対象外です。

詐欺の被害に遭わないためには!

【問い合わせ】

筑紫野警察署 ☎(929)0110(自動音声4の後3を選択)

①国際電話からの着信を拒否

- 固定電話 国際電話利用休止サービスを申込
電話番号 0120(210)364(通話料無料)
- 携帯電話 警察庁推奨アプリをダウンロード(無料)▶



②防犯対策機能付き電話機(固定電話)



【防犯対策電話録音機】
振込め詐欺見張隊 ECO・ECO

機能

着信時に**警告音**が流れる
自動で**録音を開始**する

筑紫野警察署では、管内居住者の方へ**無料で設置**まで行います。(数には限りがあります。)

③LINEによる被害勧誘の遮断措置(携帯電話)

【設定方法】LINEアプリの「設定」画面から

- ①「プライバシー管理」内の『メッセージ受信拒否』をオン
- ②「友だち」内の『友だちへの追加を許可』をオフ

④新たな手口を知る

県警アプリ「みまもっち」、
防災メール、ニュース など
アプリのダウンロードは右の二次元コードから

